

## 平成29年度 第3回 大学2年生と札幌圏企業若手社員との交流会 開催結果概要

### 1 日時

平成29年12月19日(火) 17:00~19:00

### 2 場所

キャリアぷら plus 北海道(中央区南1東3)

### 3 参加学生

10名(男性7名、女性3名)

※参加大学:北海道大学、北海学園大学、酪農学園大学大学院

### 4 就活サポーター ※あいうえお(企業名)順

企業名	氏名	性別	備考
恵庭市役所	松居 友輝	男性	
(株)シンク	松浦 優香	女性	
(株)東急百貨店	勝田 大介	男性	第2回参加
北洋銀行道庁支店	坂本 瑞季	女性	

### 5 スケジュール

- ・16:30~17:00 受付
- ・17:00~18:45 テーブルトーク
- ・18:45~19:00 フリートーク

### 6 実施概要

#### (1) テーブルトーク

学生は1テーブル3~4名に分け、合計4テーブル編成。各テーブルに就活サポーター1名につき、20分で次のテーブルへ移動し、一巡したところで終了としました。

仕事の内容、日常生活の様子、札幌圏で働いたり暮らしたりする魅力について語りました。

#### ●学生からの質問(一部抜粋)

- ・普段はどのような過ごし方をしているのか。
- ・会社の誇りはどういったこと?
- ・北海道で働くことを決めたのはなぜ?
- ・就職先を選んだ理由は何か。



## (2) ワークシート

テーブルトーク終了後、学生に交流会を経て感じたこと等について、あらかじめ配布しておいたワークシートに記載していただきました。(以下、一部抜粋)

### ●交流会でわかったこと、思ったこと、不安が解消されたことなど

#### ◆就職に関すること

- ・自分の経歴や意思を明確に伝えることが出来れば、年齢に関わらず相手を納得させられると聞いて、心強く思った。
- ・先々のことを見据えて（転職等を前提に）就職先を希望するという手もあること。

#### ◆社会人の生活に関すること

- ・社会人になること、組織で働くことについて、あまり実感を持てていなかったが、少しそれらがわかってきた気がする。
- ・自分が働くなら、やりがいのある仕事がいいなと思いました。

### ●交流会を通じて、札幌圏で働くことが、あなたにとってあっていると思った点

- ・実家から通えること。最初のうちは落ち着かないし、お金もあまりないと思うので。
- ・自分が好きな北海道に貢献できるという点。

- ・ 色々なところから来る人と接することが出来ること。
- ・ 東京ほど競争が激しくないところ。

●もっと聞いてみたいこと

- ・ 就職先をどのように絞っていったか聞きたい。
- ・ 札幌ならではの魅力や、地方の強みを伺いたい。
- ・ 就活の準備と心構え。

(3) フリートーク

就活サポーターが会場前方に並び、学生から手挙げ方式で質問を受け、回答。テーブルトークで聞きそびれたことや、より深く聞きたいことなど学生からの自由発言の時間としました。(以下、一部抜粋)

(学生)

札幌ならではの魅力は何？

(サポーター)

- ・ 道内他地域と比べても住みやすい。オン・オフの切り替えがしやすい。
- ・ 自分が好きな土地に貢献できること。
- ・ 何かあったら頼れる人が必ずどこかにいること。
- ・ 働きやすい。何でも手ごろにあること。ヒト・モノ etc...

(学生)

社会に出て、学生のときに思っていたこととちがうと思った点は？

(サポーター)

- ・ 思っていたより、結果が求められることがある。周りが厳しい。
- ・ 世間の常識とのずれがあったことを感じた。
- ・ 自分から積極的に動く必要がある。
- ・ 必ずしもやりたい仕事をやれるわけではない。

(学生)

学生と社会人の人間関係で違う点は？

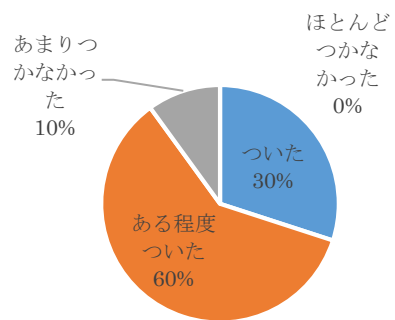
(サポーター)

- ・ 苦手な人は近づかなければ良かった学生のころと違い、苦手な人でも避けられない。
- ・ 周りには年齢が高い人ばかり。コミュニケーションのとり方が変わった。
- ・ 人付き合いがうまくなった。
- ・ 同年代が回りに居るとは限らず、新しく友人が出来ない。今いる友人を大切に。



## 7 終了後アンケート

①札幌ではたらく社会人のイメージはつきましたか。



②本日の交流会の満足度を教えてください。

